



西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

～ よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進 ～

《 学 校 教 育 目 標 》

- 一夢がわき 心もはずむ 西小の子ー
- ・素直で心豊かな子
- ・進んでくり返し学習する子
- ・ねばり強くたくましい子



西浦和小学校が担う役割とは

校 長 竹谷 浩一

お子さんのご入学、ご進級おめでとうございます。私は、石田成夫校長の後任として4月1日付けで本校の第18代校長として着任しました、竹谷 浩一（たけや ひろかず）です。創立60周年という節目の年を迎え、校長としての責任の重さに身が引き締まります。西浦和小学校の子どもたち全員の健やかな成長のために、教職員一同、力を合わせて教育活動を進めていこうと意気込んでいます。

今年度は、1年生144名を新たに迎え、児童数836名、教職員57名（4月8日現在）での出発です。本日着任式を体育館で行い、この3月で本校を去られた方々と新たに着任した23名の教職員を子どもたちに紹介しました。また、始業式において、2年生から6年生に次のような話をしました。

新しい学年になりました。新しい勉強が始まります。皆さんは、なぜ、毎日、勉強しなければならないか考えたことがあると思います。どうしてでしょう？その答えは、ひとつ。「自分の夢や希望に近づく」ためです。

「将来、〇〇になりたい」という夢や希望があるのではないのでしょうか。まだ決まっていない人がいても大丈夫、いつか見つかります。でも、「なりたい、なりたい」と言っているだけでは、その「夢や希望」に近づくことはできません。

例を挙げて、お話ししましょう。今、あなたには、将来「野球選手になりたい」という夢があるとします。では、野球選手になるためには、野球の練習だけしていればよいのでしょうか。実はそれだけではだめなんです・・・

私は、この話の続きの中で西浦和小学校が担う役割を子どもたちに伝えました。学年によって覚えている内容に差はあると思いますが、お子さんに聞いてみて下さい。（子どもたちに話した内容の全文は来週中に学校 HP に掲載します。よかったらお子さんとの会話の中で話題にしてみてください）

子どもたちの成長を願う気持ちは、私たち教職員も保護者の皆さんと一緒にです。今年度も保護者の皆さんとの連携を大切にしながら、子どもたちに寄り添った指導や支援をまいります。学校教育目標の実現に向け、目指す児童像、目指す学校像を常に意識し、子どもたちと真剣に向き合っていきます。

保護者、地域の皆さんの御理解と御協力をどうぞよろしくお願い致します。

- | | |
|------------|---|
| ○本校の学校教育目標 | 「夢がわき 心もはずむ 西小っ子」 |
| ○今年度の重点目標 | 「ひと」とのつながりを大切に生きる児童の育成 |
| ○目指す児童像 | (知) 進んでくり返し学習する子 ⇒ 自分で考え行動すること
(徳) 素直で心豊かな子 ⇒ 自分も他人も大切にすること
(体) ねばり強くたくましい子 ⇒ 健康な毎日を過ごすこと
(こ) あいさつと返事ができる子 ⇒ 多くの人とつながること |
| ○目指す学校像 | |

一人ひとりの多様な幸せを大切にする学校

- ⇒
- ・明るく楽しい学校
 - ・成果の見える学校
 - ・地域とともに歩む学校

こんな子どもたちを
どんどん増やしたい
です！！

校長のつぶやき

私は、4月1日(金)第1回職員会議で、教職員に3つのお願いをしました。

ひとつめは、「皆さんが中心となって学校を動かして下さい。自由に、そして時には大胆にアイディアを出し合い、実行してください。子どもたちのためだと考えたのなら、結果失敗してもいいです」もうひとつは、「とにかく楽しく仕事をしましょう。不安なこと、心配なことがあるなら、いつだって相談に乗ります。」最後に、「子どもと過ごす時間や教材研究の時間を確保するために、学校全体で知恵を出し合い、働き方改革を実行しましょう。そして業務を質と量の面から見直しましょう。」と伝えました。

西浦和小の教職員が互いに協働し、機動力のある学校を創ってほしいとの願いを込めました。こうした取組が心身ともに教職員を元気にし、やがて子どもたちに還元されると私は信じています。